

## 令和5年度 通期損益見通し（連結）の概要

（単位：億円〔単位未満切捨て〕）

区 分	令和4年度 通期実績 A	令和5年度 通期見通し※1 B	対前年増加額・率	
			B-A	(%)
<b>営業収益</b>	11,086	11,345	259	2.3%
<b>高速道路事業</b>	10,495	10,621	125	1.1%
(料金収入)	7,917	8,169	251	3.1%
(道路資産完成高)	2,504	2,432	△71	△2.8%
(その他の営業収益)	74	19	△54	△73.6%
<b>関連事業</b>	672	731	58	8.7%
(SA・PA事業)	311	336	24	8.0%
(受託・その他の事業)	360	394	33	9.4%
セグメント間取引の消去	△81	△7	74	-
<b>営業費用</b>	11,137	11,294	156	1.4%
<b>高速道路事業</b>	10,572	10,603	31	0.2%
(道路資産賃借料)	5,579	5,714	134	2.4%
(道路資産完成原価)	2,504	2,432	△71	△2.8%
(管理費用等)	2,488	2,456	△31	△1.2%
<b>関連事業</b>	647	698	50	7.8%
(SA・PA事業)	288	305	17	6.1%
(受託・その他の事業)	359	392	33	9.2%
セグメント間取引の消去	△82	△7	74	-
<b>営業利益（△損失）</b>	△51	51	102	-
<b>高速道路事業</b>	△76	17	94	-
<b>関連事業</b>	25	33	8	32.3%
<b>経常利益（△損失）</b>	△17	80	98	-
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	73	63	△9	△13.3%

※1) 令和5年度通期見通しは、一定の前提・予測に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、通期見通しと異なる可能性があります。

## 【参考】令和5年度 個別決算の概要

(単位：億円〔単位未満切捨て〕)

区 分	令和4年度 上期実績 A	令和5年度 上期実績 B	対前期増加額・率	
			B-A	(%)
<b>営業収益</b>	4,482	4,899	416	9.2%
<b>高速道路事業</b>	4,307	4,714	406	9.4%
(料金収入)	4,040	4,211	171	4.2%
(道路資産完成高)	264	499	234	88.5%
(その他の売上高)	2	2	0	2.2%
<b>関連事業</b>	174	185	10	5.9%
(SA・PA事業)	45	52	6	15.2%
(受託・その他の事業)	129	132	3	2.6%
<b>営業費用</b>	4,207	4,584	376	8.9%
<b>高速道路事業</b>	4,036	4,409	373	9.2%
(道路資産賃借料)	2,738	2,864	126	4.6%
(道路資産完成原価)	264	499	234	88.5%
(管理費用等)	1,033	1,045	12	1.1%
<b>関連事業</b>	171	174	3	2.2%
(SA・PA事業)	41	42	0	2.0%
(受託・その他の事業)	129	132	3	2.3%
<b>営業利益</b>	275	314	39	14.3%
<b>高速道路事業</b>	271	304	32	12.1%
<b>関連事業</b>	3	10	6	174.8%
<b>経常利益</b>	308	351	42	13.7%
<b>中間純利益</b>	268	283	15	5.7%

## 【参考】令和5年度上期のトピックス

### 【高速道路事業】

#### ■高速道路とのアクセス性強化(スマートICの整備)

高速道路の有効活用や地域経済の活性化等を推進するため、各地の自治体と協力し、スマートICの整備を進めています。令和5年度上期は、9月10日に東北自動車道 都賀西方スマートICが開通し、新たに上信越自動車道(仮称)屋代スマートIC及び北関東自動車道(仮称)壬生PAスマートICの事業許可を受けました。



東北自動車道 都賀西方スマートIC



開通式典

#### ■高速道路リニューアルプロジェクト(機能の向上と長寿命化)

高速道路のネットワーク機能を長期にわたって健全に保つため、老朽化した橋りょうの対策工事やトンネルの補強工事などを実施しています。令和5年度上期においては、東北自動車道 本宮IC～二本松IC間の原瀬川橋など、19橋の床版取替工事、1本のトンネル補強工事を完了しました。



東北自動車道 原瀬川橋床版取替工事



道央自動車道 ママチ川橋床版取替工事

### 【関連事業】

#### ■SA・PA商業施設のリニューアルオープン及びサービス・利便性向上

令和5年7月に東北自動車道 佐野SA(下り線)の芝生広場とドッグランがオープンし、これまでの商業施設・トイレ棟のリニューアル、別棟カフェのオープンを経て、旅のドラマを演出する「ドラマチックエリア」としてグランドオープンしました。また、夜間もご利用いただいているトラックドライバーの方々をはじめとするお客さまへのサービス・利便性向上のため、令和4年度の東北自動車道 大谷PA(下り線)に続き、令和5年6月に関越自動車道 寄居PA(下り線)にコンビニ店舗と同じ商品を24時間お買い求めいただける『セブン自販機』を導入しました。



芝生広場



グランドオープンイベント



セブン自販機

東北自動車道 佐野SA(下り線)

関越自動車道 寄居PA(下り線)